

年次有給休暇に関するアンケートの集計結果

I. 概要

【実施時期】：平成24年1月13日（金）～1月31日（火）

【調査対象者】：学内教職員（非常勤職員含む）4,689人

【回答方法】：対象者へメールにて依頼し、学内イントラネットより回答

（病院看護職員へは所属長より口頭による呼びかけを依頼した）

【回収数（回答率）】： 921人（20%）

II. アンケート集計結果

1. 性別

	回答数	割合
男性	463	50.3%
女性	457	49.6%
未回答	1	0.1%

2. 年代

	回答数	割合
10代	0	0%
20代	100	10.9%
30代	315	34.2%
40代	279	30.3%
50代	171	18.6%
60代～	53	5.8%
未回答	3	0.2%

3. 職種

	回答数	割合
教員系(医師含む)	324	35.2%
事務系	455	49.4%
技術系	97	10.5%
看護系	26	2.8%
その他医療系	19	2.1%

4. 雇用形態

	回答数	割合
常勤職員	678	73.6%
非常勤職員	236	25.6%
未回答	7	0.8%

5. 配偶者の有無

	回答数	割合
配偶者あり	638	69.3%
配偶者なし	265	28.8%
未回答	18	1.9%

6. 子どもの有無

	回答数	割合
子どもあり	545	59.2%
子どもなし	371	40.3%
未回答	5	0.5%

7. 子どもの年齢等（前問で子どもありを選択した者が回答）（複数選択可）

子どもの年齢等（複数選択可）	回答数
1歳未満	35
1歳～小学校就学前	168
小学生	169
中学生・高校生	145
大学生・専門学校生	90
その他	143

8. 要介護者の有無

	回答数	割合
要介護者あり	79	8.6%
要介護者なし	833	90.4%
未回答	9	1.0%

9. 年休の取得目的（複数選択可）

	回答数	割合
遊び・趣味のため	487	52.9%
自己啓発のため	211	22.9%
体調不良・体調管理のため	615	66.8%
家族の看護・介護のため	234	25.4%
子どもの学校などの行事のため	280	30.4%
地域コミュニティ（つきあい）のため	112	12.2%
その他	107	11.6%
未回答	13	1.4%

[職種別]

	教育系		事務系		技術系		看護系		その他 医療系		合計
遊び・趣味	137	43%	282	63%	47	48%	8	31%	3	16%	487
自己啓発	75	23%	89	20%	21	22%	14	54%	3	16%	211
体調不良・体調管理	176	55%	332	74%	72	74%	15	58%	4	21%	615
看護・介護	61	19%	124	27%	29	30%	10	38%	5	26%	234
子どもの学校などの行事	75	23%	156	35%	34	35%	8	31%	3	16%	280
地域コミュニティ	23	7%	68	15%	15	15%	2	8%	1	5%	112
その他	63	20%	25	6%	12	12%	5	19%	0	0%	107
未解答	12	4%	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	13
合計	622	/321	1076	/451	231	/97	62	/26	19	/19	2059

10. 1年間（H23.1～12）の年休取得日数

	回答数	割合
4日以下	296	32.1%
5～9日	275	29.9%
10～14日	177	19.2%
15～19日	84	9.1%
20～24日	41	4.5%
25～29日	8	0.9%
30～34日	0	0%
35日以上	1	0.1%
その他	3	0.3%
未回答	36	3.9%

11. 年休取得の希望

	回答数	割合
もっと年休をとりたい	552	59.9%
今のままで満足している	352	38.2%
未回答	17	1.9%

12. 年休のとりやすさ

	回答数	割合
とりやすい	235	25.5%
とりにくい	435	47.2%
どちらでもない	245	26.6%
未回答	6	0.7%

13. 年休をとりにくい理由（前問で年休をとりにくいを選択した者が回答）（複数選択可）

	回答数	割合
大学の行事（研修・会議・大学運営に関する出張）が多いため	167	18.1%
管理職員としての部局運営関係業務が多いため	58	6.3%
授業・学生指導が多いため	143	15.5%
上記以外の業務量が多いため	198	21.5%
他の職員（代替職員）へしわ寄せがあるため	165	17.9%
上司の理解が得られにくい	45	4.9%
他者とのバランス・周囲の反応が気になるため	160	17.4%
その他	65	7.1%
未回答	474	51.5%

[職種別]

	教育系		事務系		技術系		看護系		その他 医療系		合計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
大学行事が多い	102	50%	23	9%	5	8%	5	20%	1	8%	137
管理職員としての部局運営関係業務が多い	32	16%	10	4%	2	3%	6	24%	0	0%	54
授業・学生指導が多い	107	52%	3	1%	1	2%	1	4%	1	8%	114
上記以外の業務量が多い	79	38%	58	24%	14	23%	15	60%	6	46%	173
他の職員（代替職員）へしわ寄せがある	49	24%	56	23%	11	18%	20	80%	7	54%	145
上司の理解が得られにくい	20	10%	8	3%	4	7%	9	36%	1	8%	44
他者とのバランス・周囲の反応が気になる	51	25%	56	23%	9	15%	11	44%	7	54%	137
その他	25	12%	18	7%	8	13%	3	12%	1	8%	55
未解答	30	15%	117	48%	28	46%	1	4%	4	31%	180
合計	495	/206	349	/245	82	/61	71	/25	28	/13	1039

年次有給休暇に関するアンケートの概要

調査の目的

本調査は学内の教職員を対象に、年次有給休暇の取得促進に向け、年次有給休暇の取得状況や阻害要因について調査することを目的に実施する。

実施概要

【調査対象】

○学内の全職員

- ・常勤、非常勤職員など全てを含む

(H24. 1. 13 現在メールアドレスを持っている者：4,689 人)

病院看護職員へは所属長より口頭による呼びかけを依頼

【方法】

○WEBアンケート

- ・依頼文とURLを記載したメールを送付し、WEB上にて回答していただく。

【実施時期】

○平成24年1月

【依頼文・調査項目】

○別紙のとおり

【メール記載文】

教職員 各位

ダイバーシティ推進本部次世代育成支援室

年次有給休暇に関するアンケートについて（依頼）

次世代育成支援室では、次世代育成支援対策推進法に基づく岡山大学の一般事業主行動計画を策定し、子育てしやすい環境づくりに取り組んでおります。この計画の中で、「年次有給休暇の取得促進のための取り組みを実施する」ことが目標の一つに掲げられており、当室では、年次有給休暇の取得促進に向け、年次有給休暇の取得状況や阻害要因について調査したいと考えております。

つきましては、学内教職員（非常勤職員を含む）の皆様を対象に、年次有給休暇の取得状況についてアンケートを実施しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

回答はWEB上より行っていただく形としていますので、下記URLより平成24年1月31日（火）までにご回答ください。

記

<http://webclass.el.okayama-u.ac.jp/webclass/login.php?id=3924cf9dd2bce9382e136cfb7f4d6c6d&page=1&guest=1>

以上

【担当：総務・企画部人事課総務担当 高橋・松山】

【調査項目】(WEB)

年次有給休暇に関するアンケート

【設問 1】性別を選択してください。

1. 男
2. 女

【設問 2】年代を選択してください。

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代～

【設問 3】職種を選択してください。

1. 教員系 (医師含む)
2. 事務系
3. 技術系
4. 看護系
5. その他医療系

【設問 4】雇用形態を選択してください。

1. 常勤職員
2. 非常勤職員

【設問 5】配偶者の有無を選択してください。

1. あり
2. なし

【設問 6】子どもについて教えてください。

1. あり
2. なし (設問 8 へ進んでください)

【設問 7】（設問 6 で子どもありを選択した方がお答えください）該当するものを選択してください。（複数選択可）

1. 1歳未満
2. 1歳～小学校就学前
3. 小学生
4. 中学生・高校生
5. 大学生・専門学校生
6. その他

【設問 8】 家族に要介護者の有無を教えてください。

1. あり
2. なし

【設問 9】 あなたにとっての年休の取得目的を教えてください。（複数選択可）

1. 遊び・趣味のため
2. 自己啓発のため
3. 体調不良・体調管理のため
4. 家族の看護・介護のため
5. 子どもの学校などの行事のため
6. 地域コミュニティの活動（つきあい）のため
7. その他（ ）

【設問 10】 1年間（H23.1～12）の年休取得日数を入力してください。（半角数字、端数切り上げ）※休暇簿で確認いただいた日数か、おおよその日数を入力してください。

【設問 11】 年休取得の希望について、以下から選択してください。

1. もっと年休をとりたい
2. 今のままで満足している

【設問 12】 年休のとりやすさについて、以下から選択してください。

1. とりやすい（設問 14 へ進んでください）
2. とりにくい
3. どちらでもない（設問 14 へ進んでください）

【設問 13】（設問 12 で年休をとりにくいと答えた方がお答えください）年休をとりにくい理由を教えてください。（複数選択可）

1. 大学の行事（研修・会議・大学運営に関する出張）が多いため
2. 管理職員としての部局運営関係業務が多いため
3. 授業・学生指導が多いため
4. 上記（1～3）以外の業務量が多いため
5. 他の職員（代替職員）へしわ寄せがあるため
6. 上司の理解が得られにくいため
7. 他者とのバランス・周囲の反応が気になるため
8. その他（)

【設問 14】職員が出産・子育て中に利用できる休暇（休業）について、ご自身が知っているものを選択してください。（複数選択可）※中には、非常勤職員が利用できないものもあります。

（制度について、利用資格や手続き等詳しく知りたい方はこちらをご覧ください URL：
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/jisedai/syussanji.html>）

1. 保育休暇は、生後1年に達しない子を育てる職員が、授乳等を行う場合に利用できる。
2. 育児休業は、妻が産休・育休中の期間でも、男性も取得できる。
3. 子の看護のための休暇は、小学校就学前の子を養育する職員が、子の看護のため利用できる。
4. 出産休暇は、男性が、妻の出産に伴い、産後2週間以内に利用できる。
5. 出産養育休暇は、男性が、妻の産休中に、子の養育のために利用できる。

【設問 15】その他、年休の取得に関するご意見等あればお書きください。